

修了評価の方法

評価基準作成者：小原 路子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 全科目</p> <p>2 出題形式 (1) 筆記 (穴埋め5択選択式、正誤選択式、記述式)</p> <p>3 出題数 (1) 筆記 ①穴埋め5択選択式 5 択が9問 ②正誤選択式 25 問 ②記述式 1 問</p> <p>4 合否判定基準 (1) 筆記 7割以上の得点で合格</p> <p>5 不合格になったときの取扱い、再履修の基準 結果発表後ただちに1時間の補習の上、再試験・評価を行う。 なお、再評価にかかる合格基準は70点以上とする。 補習料・再試験料・評価料については無料。 再試験は最大2回まで実施する。最終の再評価の試験に不合格となった場合、 未修了扱いとなる</p> <p>※評価者は松原久美子 (参照/講師情報)</p>
------------	---

